

稗田の環濠集落

奈良県・大和郡山の稗田は、大和盆地にあった200近くの環濠集落の中で、いまも比較的原型を良く残しているものの一つである。各集落はまず濠を周囲にめぐらし、その内側には土塁と植栽を設け、狭くは見通しの悪い道路を備えている。もともと、旱魃と洪水という相反する水理条件の解決と、中世来の不安定な社会情勢への自治防衛との二つの目的を持つこの集落は、中庭を囲んだ主屋、作業小屋、倉などの単位の組み合わせで成立している。それぞれの主屋は、茅葺の両側の裏面に瓦葺の小屋根と堀を持った大屋根を備えたいわゆる大和棟の形をとっており、今なお美しい白壁があちこちに見られる。

■特集予告

11月号／第37回青年技術者と歌山県の展望と景観

12月号／高級感—建物の顔：感性の時代を迎えての外装材

1月号／新しいまちづくりの手法

会 長 佐野正一
副会長 金 夢 澤・葉袋公明
市川 宏・鴻池藤一

編集委員会（平成2年度）

■編集理事

井上 豊
金井 弘次
小島 雄
城 恵一
須賀 好富
須賀 鎌一
深江 実
松村 慶三
溝神宏至朗
若山 繁

■編集委員

溝神宏至朗

■編集顧問

東 孝光

■編集委員

★企画系分科会

☆計画系

梅村 宏尚
河端 秀直
小浦 久子
※鈴木 克彦
○田中 直人
中井 省吾
松川 敏正
山尾 弘子
横関 真紀
吉村 英祐
☆建築計画系石山 道男
○上杉 秀隆
江副 敏史
北村 潤
※佐藤不二男
塚本 史郎
刃金 国男
三沢 真理
森田 晴美
矢野 裕芳
山中 恵子
山本 匡
☆文化系石倉 健彦
大森 智子
大橋真由美
○加藤 力
神谷 剛
※北浦かほる
駒田 哲男
西川 純一
福田 由利
増地 秀夫
★構造分科会和泉 一義
稲葉 繁夫
角 彰
多賀 謙蔵
馬場 研介
○山崎 雅生
○印 副委員長と幹事 ※印 同代行

印刷 平成2年10月20日

発行 平成2年10月25日

発行人 社団法人日本建築協会

発行所 社団法人日本建築協会

大阪市北区梅田1-3-2100

電 06-348-0635

振替口座 大阪1-39975

印刷所 日本写植印刷株式会社

電 06-606-1111(代)

青葉印刷株式会社

電 06-351-5428(代)

定 価 980円(本体価格951円+送料共)

消費税29円

10通巻823

会告

作品作風

スケッチブック

法令コーナー

INFORMATION

being

書評

新建材紹介コーナー

GBRCニュース

建築の眼

特集

作品

記事・資料

メッセージ

特集

構造の頁185

設備の頁187

INFORMATION

月報

アメリカからの報告(7)

1917創刊
1990
71集

建築と社会 © ARCHITECTURE AND SOCIETY

CONTENTS
JOURNAL OF THE ARCHITECTURAL ASSOCIATION OF JAPAN特集●兵庫県営繕の歩み
●都市のナイス・プレイス

SPECIAL FEATURES ON 1920-1990 HYOGO PREFECTURAL GOVERNMENT PUBLIC BUILDING MAINTENANCE DIVISION AND A NICE PLACE IN THE TOWN.

海外研修旅行参加者募集「イスラムの建築を訪ねて」、プロのノウハウ講座シリーズ第4回「ニュー組織建築のすすめ」—21世紀の建築生産システム、「建築と街づくりを考える」—PART 1—「フランク・ロイド・ライト展」、'90 建築関係団体合同忘年懇親会、'91 建築関係9 団体合同新年交礼会—	1
JCB琵琶湖荘—	8
ニッセイ大分駅前ビル—	10
設計監理：安井建築設計事務所 施工：東急建設・後藤組共同企業体—	12
最近竣工した新建築8 点(No.2295~No.2302)—	13
都市域における住宅地等の供給促進のための都市計画法ほかの改正／梶原昭二—	14
「安藤忠雄建築展」東京、大阪で開催。大阪まちなみフェスティバル、記念講演は安藤忠雄氏、来年8月、石川県能登島にガラス専門美術館誕生、GALLERY MA主催展「北川原温の建築」、INAXギャラリー大阪企画展「万国博の日本館展」、住まいの提案募集「女性にとって魅力あるまちと住まい」、	16
「ベレストロイカー・ゴルビーの家」コンペ、—	18
森田啓介／堤 展子—	19
中世の建築家像の謎／加藤邦男—	21
ブックステーション／大沢智弘・山崎孝子—	23
エバーフレッシュII／戸田悠二—	24
複層ガラスの加速耐久性試験(耐湿耐光試験)装置／行貝光史—	26
ゴシック建築のアイロニー／加藤邦男、研究者の住宅対策／馬場宏史、「見る人」と「作る人」／黒田公三、車と社会—その4／山根千鶴子—	48

兵庫県営繕の歩み

兵庫県庁舎第3号館、兵庫県公館、県立神戸商科大学、たんば田園交響ホール、兵庫県立こどもの館、県立尼崎病院、新たんば荘、県立歴史博物館、神戸高等技術専門学院・女子高等技術専門学院、尼崎青少年創造劇場、西はりま天文台公園、県立図書館、淡路労働センター、生活科学研究所、篠山総合庁舎、健康センター、姫野台生涯教育センター、姫路短期大学、浜坂身障者保養センター、城崎大会議館、兵庫県職員会館、西はりま青少年館、大鳴門橋記念館、淡路ファームパーク、県立総合体育館、県立文化体育館、垂水警察署、県立柏原病院、県立兵庫工業高等学校、円山川公園、西宮警察署、県立弓道場、姫路港旅客ターミナル、県立篠山産業高等学校、長田警察署、	26
挨拶「公共建築」21世紀への飛躍—	48
足立頼一郎—	49
年譜—	53
兵庫県営繕組織の変遷—	55
掲載作品建築概要—	57
掲載作品ガイドマップ—	58
抱負 70年の伝統を引き継いで—	59
松田泰典—	59
営繕課の70周年を振り返って／神田省三、兵庫県営繕課への思い入れ／光安義光、兵庫県営繕課の伝統の更なる発展に期待する／嶋田勝次、光を創る／三浦啓子、確かさの追求—これからの兵庫県営繕／安藤忠雄、公共建築への情熱／内井昭蔵、	59

都市のナイス・プレイス

陶器神社／松川敏正、法善寺の界限／木津川計、彼との出会い／梅村宏尚、秘密の散歩道／有村桂子、雙ヶ丘・石仏への道／入江美津子、「ヶ」の聖空間／今井祝雄、四天王寺西門から／井本由之、新しさの中の古さ、古さの中の新しさ／鳴海邦碩、OLD AND MODERN IN TERESTING STROLLING AREA...／SOWIYK EKO CAHYONO、賀茂川と高野川が合流する地点／鈴木克彦、中之島かいわい／恒成一訓、都市のオアシス／川西祐三郎、意外に知られてない「蕉風発祥の地」／浅井野一、人工都市の緑のオアシス—千里南公園—／磯野新、KAMOGAWA:A 'SENPAI' RIVER／LOPEZ P.,MIGUEL A. 西宮港／中井省吾、開けた水面／菅家克子、川向こうの梅田／横関真紀、大川左岸—様々な人風景—／山尾弘子、街のベースペクティブ／小浦久子、O.B.P.から極楽橋へ／瀬尾理、カルチュ・ヌーボー新開地／高田昇、安治川トンネル／國本喜之、筋違橋／北辻稔、ニュータウンの歩道／黄大田、電柱のない道／Karin Kuroda=Hachtmann、神戸っ子の「花の道」／小泉美喜子、奈良町と私／北條連英、帝塚山の裏道／山形政昭、陰れている小路／徐貴淑、アメリカンビレッジ／川井秀幸、大阪スタジアム／橋爪紳也、都市の中のINDIA／鎌田幹子、職人の心意気を感じる露店／瀬川雅士、匂いのある場所／西島登子、一万三千坪の宿／和田幸治、錦市場／高田公理、屋台／薄俊也、巷大好き／藤田邦昭、Multi-Purpose Spot／TANIMU TANKO OSMAN、JR片町駅／吉村英祐、大阪駅前第3ビル3階広場／岡田和子、湧き水のあるスポット／田中直人、すきまから見えるげ・ん・ば／井面和子、ナイスにしたいダイヤモンドプラザ／高田佳子、ギャラクシー・ホール／河端秀直、日常生活の片隅になにげなく／望月照彦、木津川べりの私の住まい／伊勢戸佐一郎、At the Foot of Mt.Rokko／Anne Yamatsui、玄妙庵から／山崎泰孝—	72
--	----

プレキャスト・プレストレスト・コンクリート版を用いたドーム型シェル屋根の設計と施工／土居健二—	93
凍結防止弁／南 正文—	95
美と建築—J I A大阪講演会、秋期講演会—建設省建築研究所、1990建築仕上フォーラム—展示会・シンポジウム、国際デザイン・コンベンション、グローバルゼーション・オブ・デザイン—	96
平成2年8月分—	97
名門の反攻 S O Mシガゴ事務所の最新作2題／薄田 学—	98